

古いコンロは火災リスクに要注意!

全口にセンサーが付き、安全機能の充実したSiセンサーコンロへの

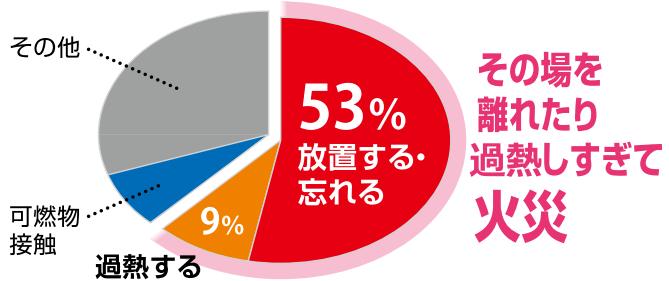
安心替え

をおすすめします!



コンロ火災の要因は、ほとんどが不注意!

コンロ火災の主な要因(H26年中 消防白書)

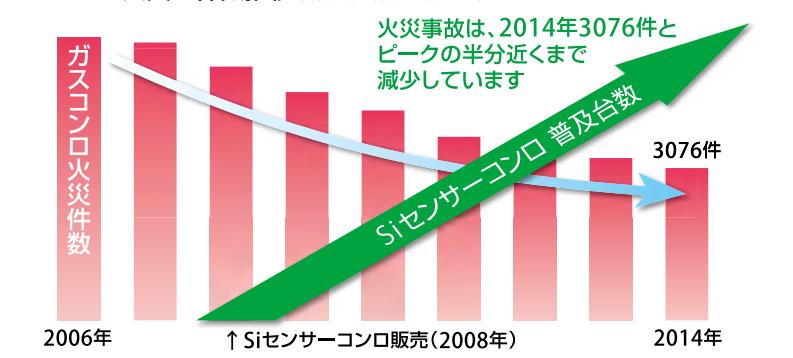


コンロ火災は、その多くが調理中にうっかりその場を離れたり、過熱しすぎて火災に至っています。

Siセンサーコンロは、うっかり過熱した際にセンサーが温度を感じ、ガスの火を安全に止め事故リスクを下げます。

Siセンサーコンロ普及で火災事故が減少中!

ガスコンロ火災の件数推移(消防庁 消防白書より)



※平成28年9月現在 累計3000万台 世帯数5600万で試算

既に住宅の2軒に1軒がSiセンサーコンロです。*火災は、このSiセンサーコンロの普及と共に年々減少、このコンロに搭載された過熱防止機能や消し忘れ防止機能など安全機能が有効にはたらいていると考えられています。

安心替えはお近くのガス器具取扱店、又はメーカーにご相談ください。

STOP!
コンロ火災

ガスコンロが原因の火災は

年間3000件発生

そのほとんどが「調理中のうっかりミス」によるものだった!

今すぐ
チェック!!

わが家の

火災リスク

チェックリスト

1

調理中に
その場を離れて
しまったことがある

調理中は決してその場を
離れない!
離れるときは火を消して。



2

コンロの近くに
燃えやすい物が
置いてある

コンロの周りに
燃えやすいものを
置かないこと。



3

火をつけたまま、
コンロ奥のものを
とろうとした

コンロの上や奥のものをとるときは
火を消して。防炎エプロンなど
使用すればなお安全。



4

グリル庫内に
汚れがたまっている

グリルは定期的にお掃除を。

グリル掃除の方法は
動画でチェック!! ➡

